

東北観光推進機構 担当者会議

東北観光DMPを活用した データから示唆を得る流れと分析事例



合同会社 六根

本日のアジェンダ

1. 自己紹介
2. データ分析の考え方・進め方
3. 東北観光DMPを用いた分析方法
4. まとめ



1. 自己紹介

基本情報

<会社名>

合同会社 六根

<設立>

2022年10月

<所在地>

東京都葛飾区東金町6-15-1

<役員>

- ・共同CEO 細谷友樹
- ・共同CEO 安藤皇太

チーム



細谷 友樹（ほそや ゆうき）

合同会社六根 共同CEO

- 2006年 三井住友カードに入社。法人営業やファイナンス事業を担当
- 2012年 自社アプリやインバウンド向けメディア等の企画・立ち上げに従事
- 2017年 自治体向けの観光消費動向調査事業を立ち上げ
NTT西日本社と組み、インバウンド向けの加盟店誘客施策及び
Wi-Fi×消費データによる観光動向分析を提供
- 2018年 佐賀県、佐賀市、大阪観光局など幅広い自治体、DMOを支援
- 2020年 データ戦略部にてデータ分析支援サービス“Custella”を立ち上げ
- 2022年 データを活用した新規事業、サービス企画を指揮
合同会社六根を立ち上げ
- 2023年 Tポイント×Vポイント統合による共同データビジネス企画を指揮



安藤 皇太（あんどう こうた）

合同会社六根 共同CEO

- 2016年 三井住友カードに入社。法人向けの営業を担当
- 2018年 統合マーケティング部にて、自治体向け観光消費動向調査事業を開始
SNSデータホルダーのナイトレイ社、GPSデータホルダーのナビタイムジャパン社等との
アライアンスを促進し、データの掛け合わせ分析メニューを確立
- 2019年 観光庁、経産省、宮城県、川崎市、福岡市など、幅広い省庁、自治体を支援
- 2020年 データ戦略部にてデータ分析支援サービス“Custella”を立ち上げ
- 2022年 “Custella”による自治体マーケティング支援チームを指揮
合同会社六根を立ち上げ
- 2023年 ToC向けのパーソナライズド・マーケティングをデータ視点で企画
データマーケのレベル向上、新規サービス立ち上げ、CDP構築等に従事



株式会社松緑酒造

MATSUMIDORI SHUZO





**六根 純米大吟醸 吟烏帽子 -
Rokkon Junmaiginjyo Gin-eboshi**

使用米：吟烏帽子100%
精米歩合：40%
アルコール分：16度
容量：720ml
販売価格：5,500円（税込）

青森県産の酒米である吟烏帽子と県産母を使用した本品は、たしかなお米の風味、ほどよい酸味、華やかで上品な味わいが持ち前の純米大吟醸酒です。

「吟烏帽子」の名づけのもととなった、春を呼ぶ豊年祈願のえんぶり祭り。
そのナガえんぶりの烏帽に飾られている牡丹の花は、津軽家の紋章にも使われている緑ある花です。
ラベルにはその牡丹の花をモチーフに、お酒にとって命ともいえる水を表現した流水文様をあしらっています。
また、流水をグロス箔で表現したシックで美しい専用ボックスに入れてお届けいたします。
大切な方への贈り物に、ちょっと贅沢な晩酌に、ぜひ本品で豊かな時間をお過ごしください。

・令和4年酒造年度 全国新酒鑑評会金賞受賞
・令和2年酒造年度 全国新酒鑑評会金賞受賞
・「ワイングラスで美味しい日本酒アワード
2022」 プレミアム大吟醸部門金賞受賞
・「IWC 2022 Sake (インターナショナル・ワイン・チャレンジ 2022 SAKE部門)」純米大吟醸の部にてゴールドメダル受賞

六根清浄

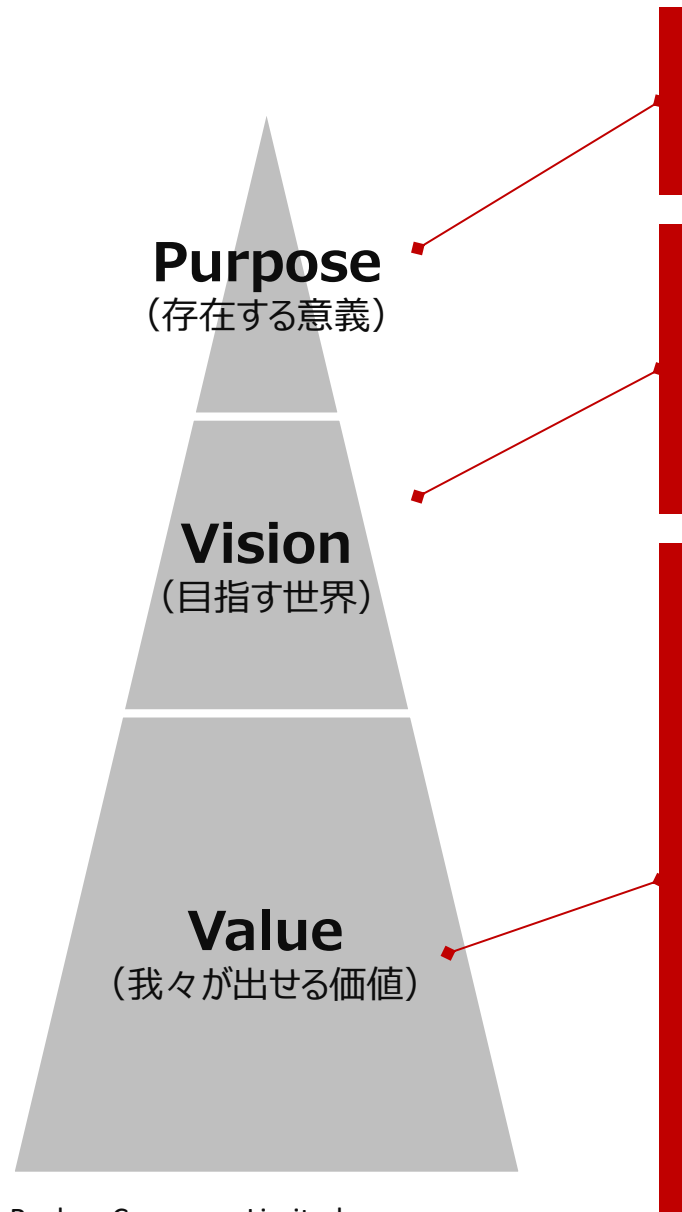
「観、聴、香、味、触」の五感に加えて、「意」も含めた六感で感じる“自分の大切な軸”に気付き、それを輝かせていける人々、場所、文化を増やしていきたい



ROCK ON（先を見据えて行動せよ）

消費社会に吞まれ、変化の早い時代に取り越されることなく、“自分の軸”を中心に先を見据えて行動できる人々、場所、文化を増やしていきたい意味





□ Empowerment Japan

ー六根は、我々とお客様によって“日本を元気にする”ことを目的に、事業を行います。

□ それぞれの人、場所、文化が自らの大切な軸を持ち 魅力的な未来の実現に向けて自走できる世の中を共創すること

ー近年の変化の激しい時代においても、日本の人、場所、文化が自身の本当に大切な軸を理解し、望むべき未来を実現するために自走できる世の中をお客様と一緒に創ります。

□ Amigo (お客様にも仲間の精神で)

ー企業とお客様という一線を引いた関係性を超えて、一緒にゴールを目指します。

□ Belief (信念が通じ合うお客様と)

ー少数精鋭の組織である強みを活かし、信念が通じ合うお客様と未来を共創いたします。

□ Connection (蓄積した関係性を最大限活かし)

ー蓄積したノウハウや企業との繋がりを元に、最適なお支援内容をプランニングいたします。

□ Data Driven (データ起点で)

ーデータを起点にした戦略策定やマーケティングを実施いたします。

2. データ分析の考え方・進め方

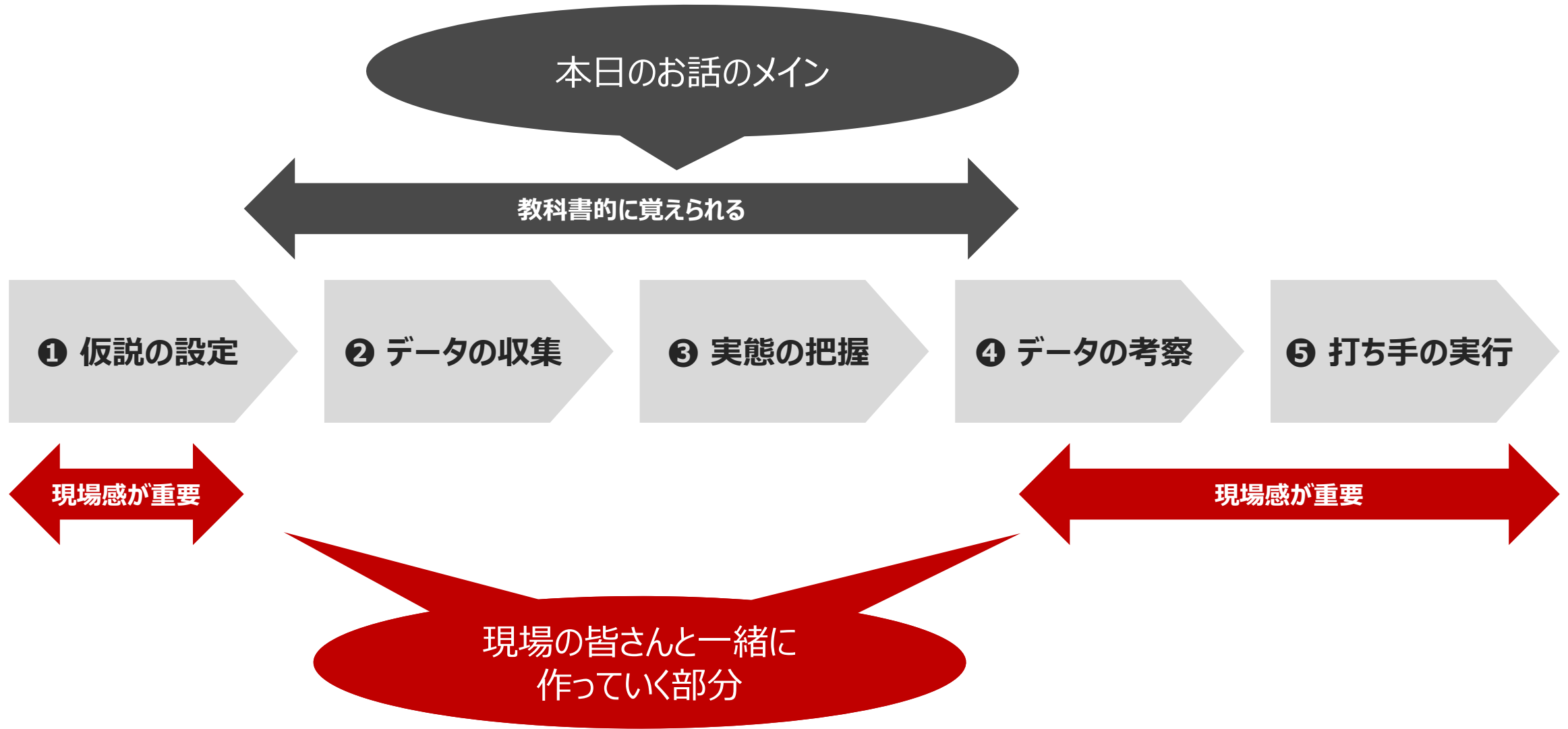
① 仮説の設定

② データの収集

③ 実態の把握

④ データの考察

⑤ 打ち手の実行



① 仮説の設定

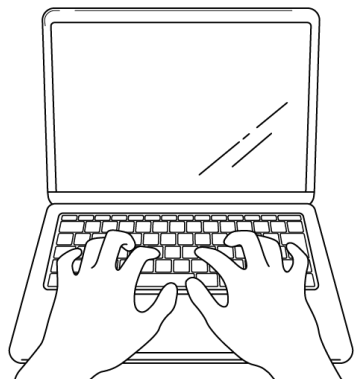
② データの収集

③ 実態の把握

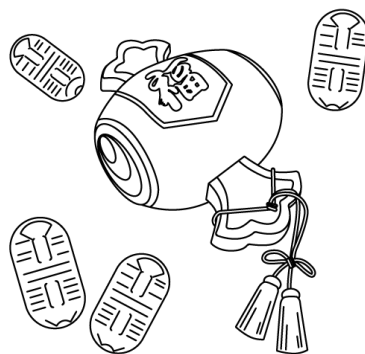
④ データの考察

⑤ 打ち手の実行

悪い例



ただDMPを触って
データを眺めてみる



お宝（気付き）を
たまたま発見

良い例



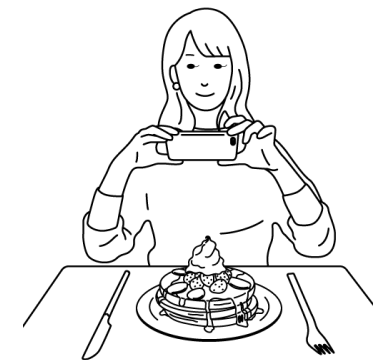
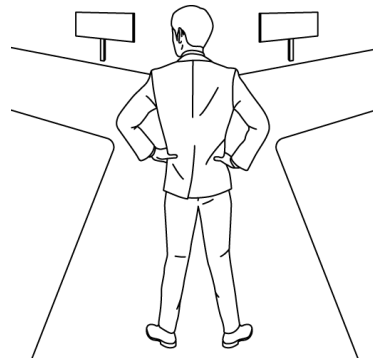
データから知りたいこと
仮説がある



データから
仮説を検証する

データを分析することが目的ではなく、データを使って課題を解決することが目的

観光客の行動の流れ（カスタマージャーニー）



興味関心

- ✓ SNSを眺める
- ✓ 旅行サイトを閲覧する
- ✓ 関心地を検索する

比較検討

- ✓ 関心地を検索する
- ✓ 予約サイトを閲覧する

予約

- ✓ 交通手段を予約する
- ✓ ホテルを予約する
- ✓ ツアーを予約する
- ✓ アクティビティを予約する

来訪

- ✓ 来訪する
- ✓ 食べる・飲む
- ✓ 買い物する
- ✓ 体験する

満足・シェア

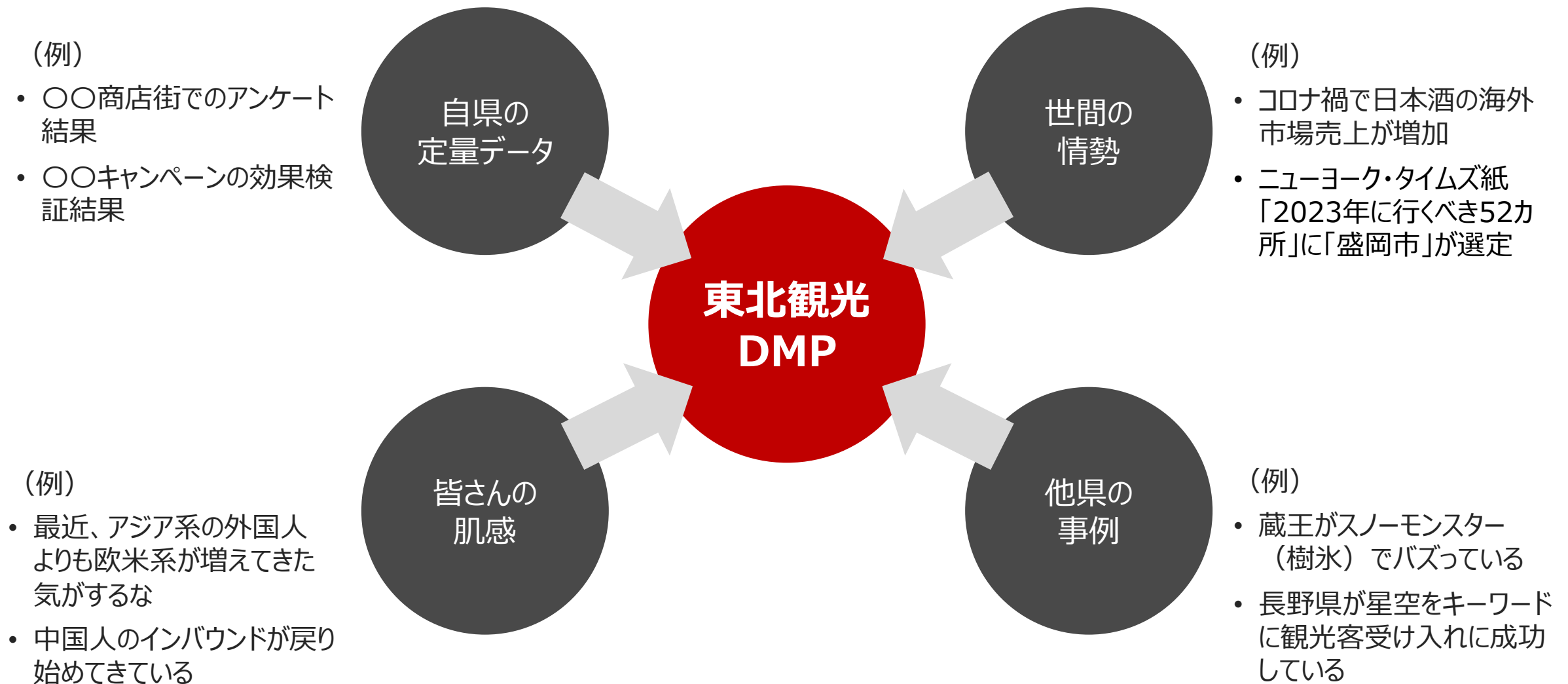
- ✓ まとめサイトに口コミを投稿する
- ✓ SNSに投稿する
- ✓ 家族・知人に紹介する

課題を解決するために、**どのタイミング**で、**どんな打ち手を打てばいいか**
→ **どのタイミングで、どんな行動をしているかをデータから確かめる**



	興味関心	比較検討	予約	来訪	満足・シェア
行動	✓ SNSを眺める ✓ 旅行サイトを閲覧する ✓ 関心地を検索する	✓ 関心地を検索する ✓ 予約サイトを閲覧する	✓ 交通手段を予約する ✓ ホテルを予約する ✓ ツアーを予約する ✓ アクティビティを予約する	✓ 来訪する ✓ 食べる・飲む ✓ 買い物する ✓ 体験する	✓ まとめサイトに口コミを投稿する ✓ SNSに投稿する ✓ 家族・知人に紹介する
データ	✓ SNS閲覧データ ✓ 検索データ (場所、イベント、食、等)	✓ 検索データ (場所、イベント、食、等) ✓ 県内メディア閲覧データ ✓ 旅行サイト閲覧データ	✓ 決済データ ✓ Webサイト閲覧データ ✓ 事業者予約データ	✓ 人流データ ✓ 決済データ ✓ SNSデータ ✓ 公的統計データ	✓ アンケートデータ ✓ SNSデータ ✓ サイト口コミデータ
分析目的	人々が何に興味があるのか？ 誰に、どのコンテンツがウケているのか？	何が刺さっているのか？ どこを比較しているのか？ 何が旅行の目的か？	どの手段で来るのか？ どこに泊まるのか？ 事前に何を予約しているか？	誰が、どれくらい来ているか？ いつ、どこに人が来ているか？ どのスポットが人気か？ 他県よりも集客できているか？ 誰が、何に消費しているか？	満足してくれたか？ どこに満足してくれたか？ 何をシェアしたいのか？

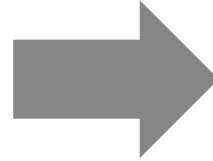
	興味関心	比較検討	予約	来訪	満足・シェア
行動	✓ SNSを眺める ✓ 旅行サイトを閲覧する ✓ 関心地を検索する	✓ 関心地を検索する ✓ 予約サイトを閲覧する	✓ 交通手段を予約する ✓ ホテルを予約する ✓ ツアーを予約する ✓ アクティビティを予約する	✓ 来訪する ✓ 食べる・飲む ✓ 買い物する ✓ 体験する	✓ まとめサイトに口コミを投稿する ✓ SNSに投稿する ✓ 家族・知人に紹介する
データ	✓ SNS閲覧データ ✓ 検索データ (場所、イベント、食、等)	✓ 検索データ (場所、イベント、食、等) ✓ 県内メディア閲覧データ ✓ 旅行サイト閲覧データ	✓ 決済データ ✓ Webサイト閲覧データ ✓ 事業者予約データ	✓ 人流データ ✓ 決済データ ✓ SNSデータ ✓ 公的統計データ	✓ アンケートデータ ✓ SNSデータ ✓ サイト口コミデータ
分析目的	人々が何に興味があるのか？ 誰に、どのコンテンツがウケているのか？	何が刺さっているのか？ どこを比較しているのか？ 何が旅行の目的か？	どの手段で来るのか？ どこに泊まるのか？ 事前に何を予約しているか？	誰が、どれくらい来ているか？ いつ、どこに人が来ているか？ どのスポットが人気か？ 他県よりも集客できているか？ 誰が、何に消費しているか？	満足してくれたか？ どこに満足してくれたか？ 何をシェアしたいのか？



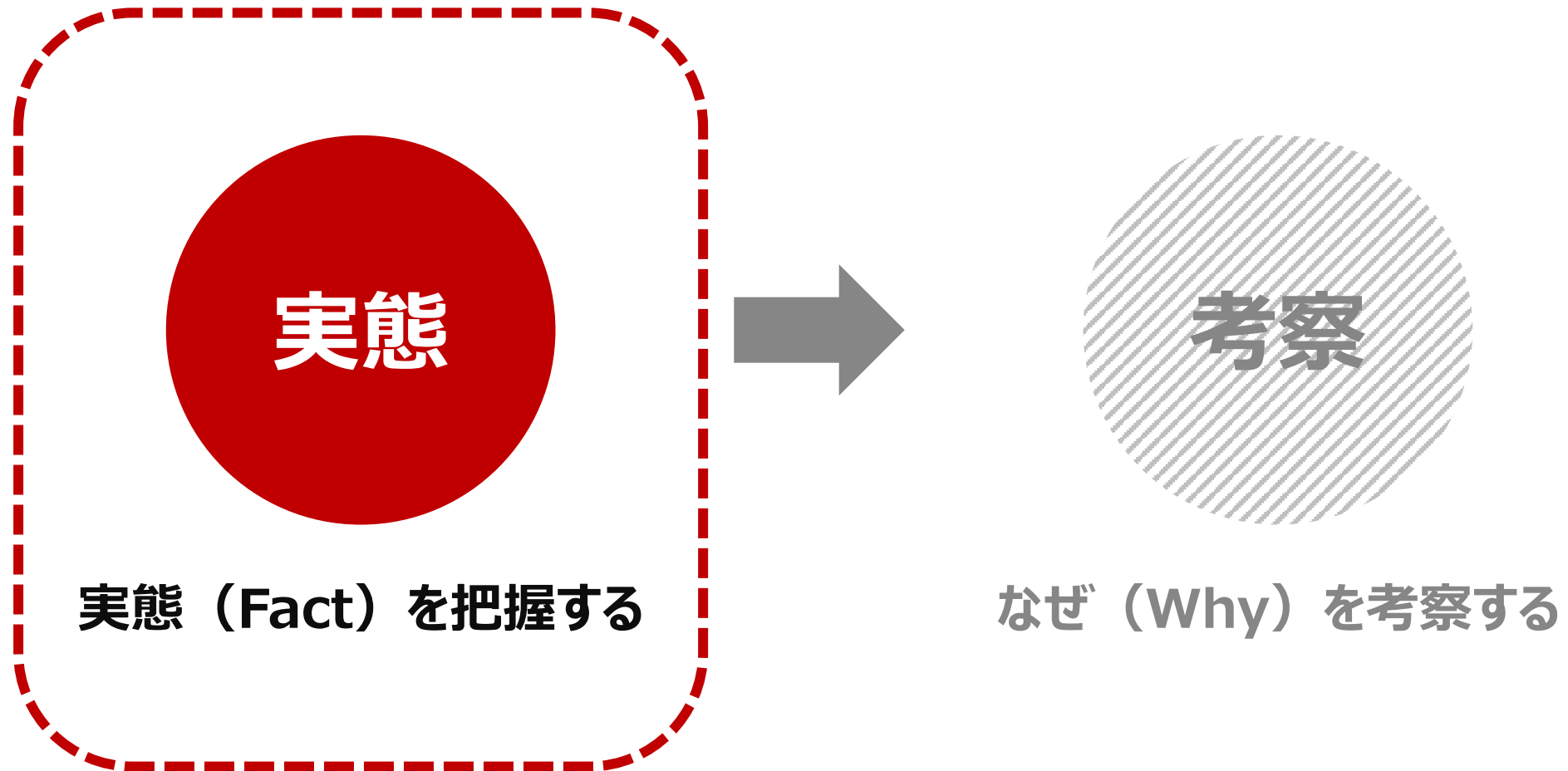


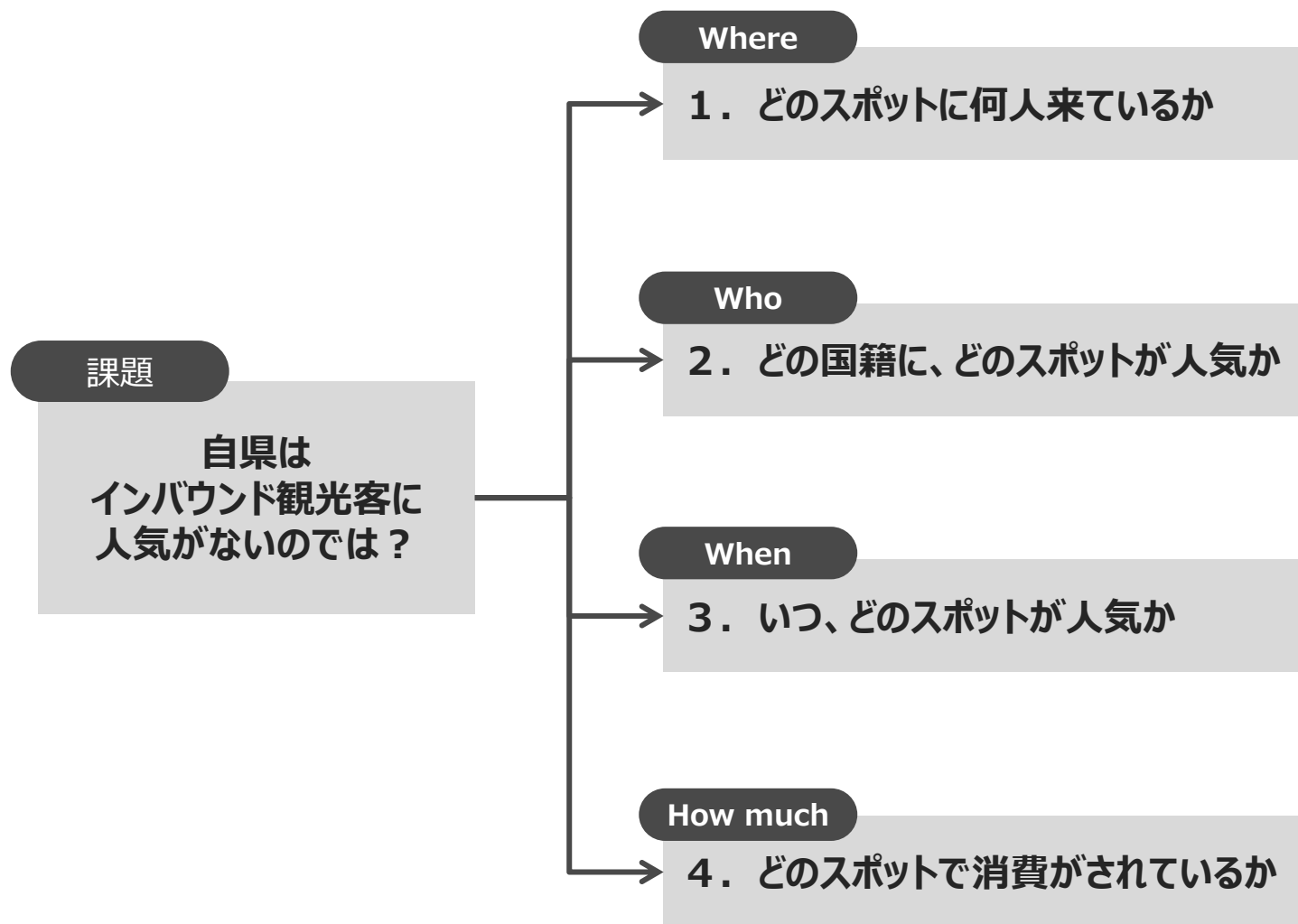


実態 (Fact) を把握する



なぜ (Why) を考察する





どこに何人来ているかは
分かったけど、それだけでは
打ち手がイメージできない。。



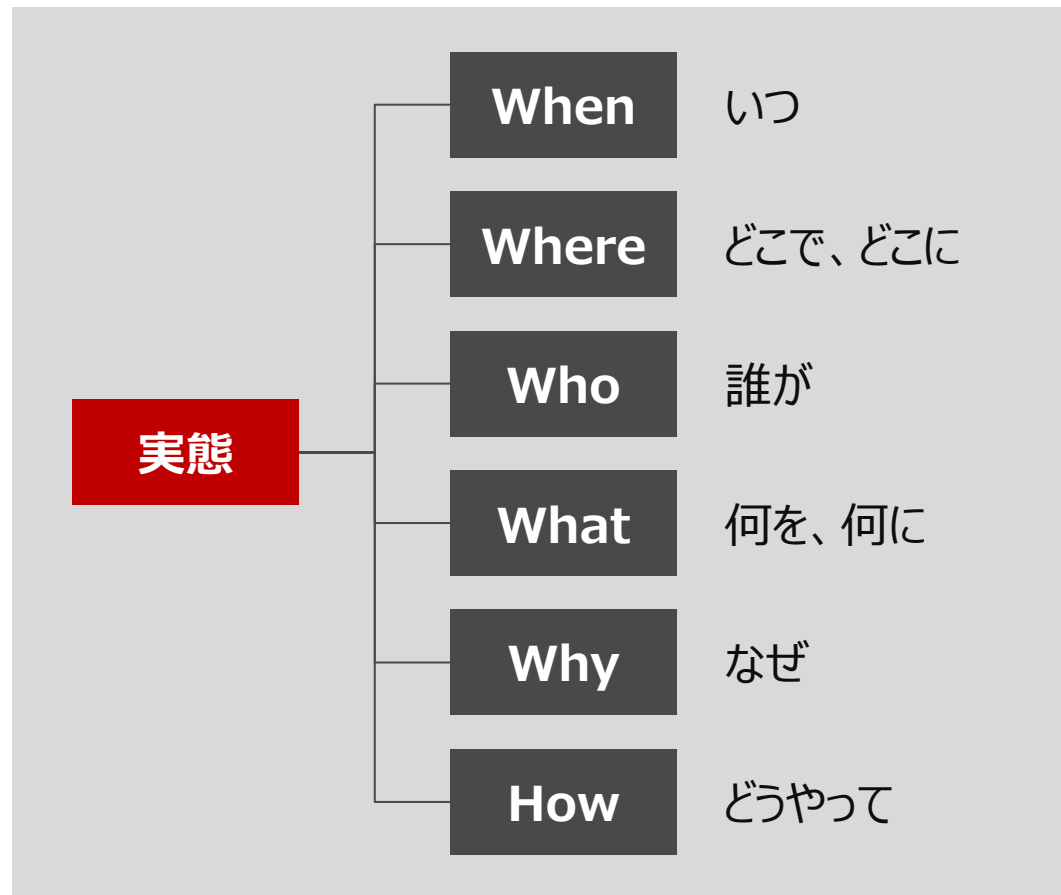
国籍ごとに、訪れている
スポットが違うのでは？



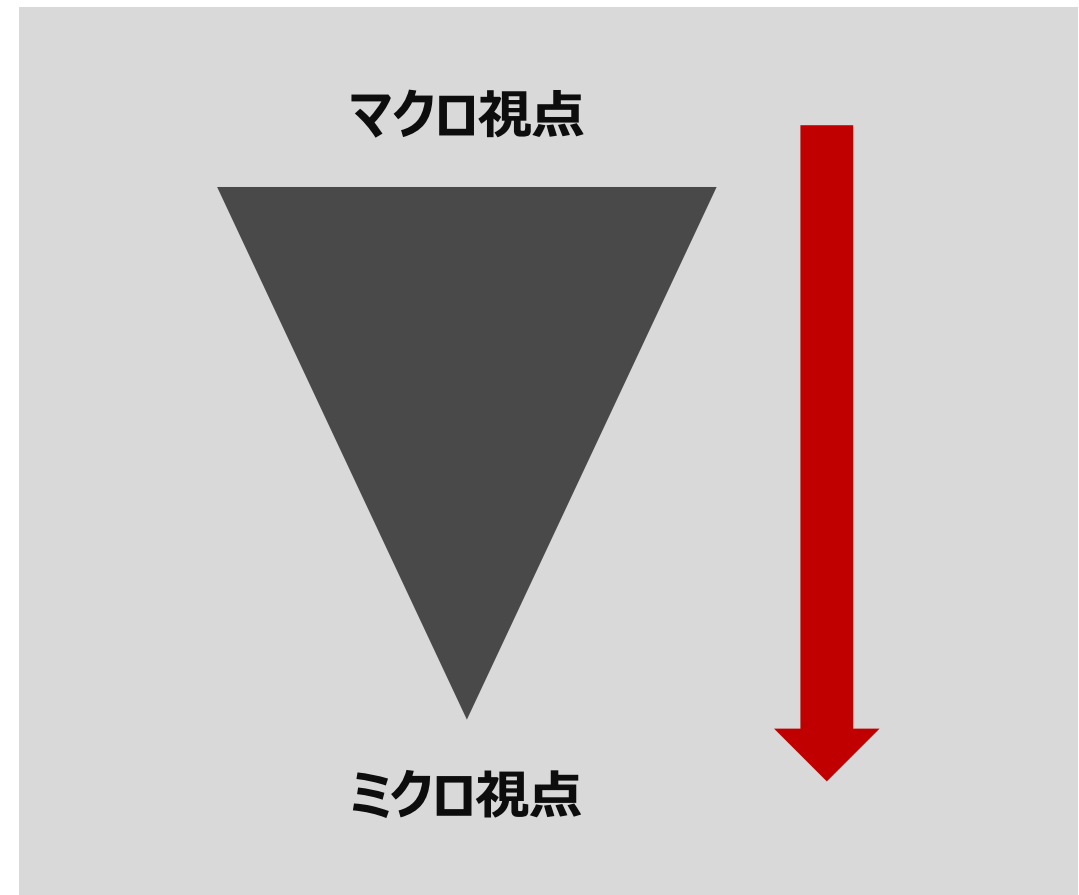
季節ごとに、人気の
スポットが違うのでは？



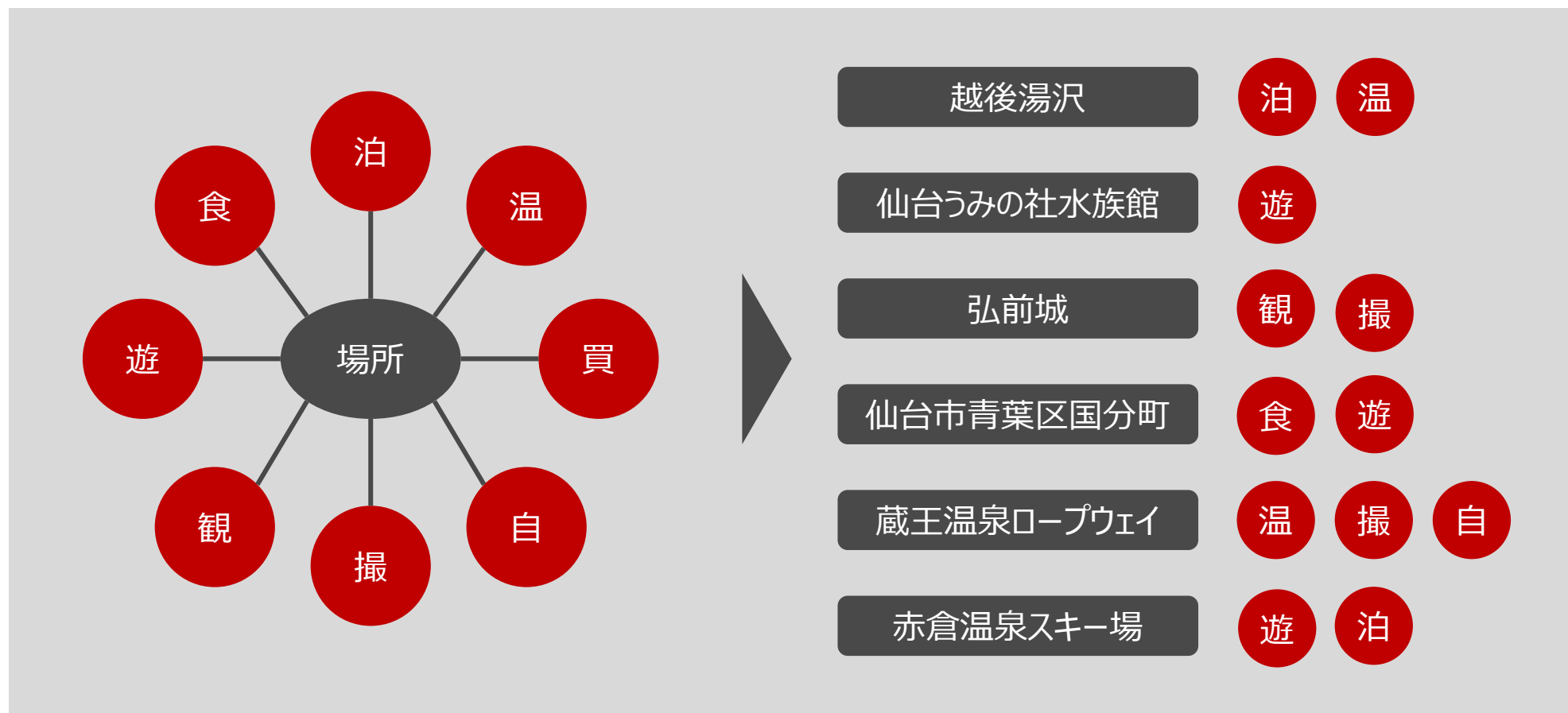
人が来ている場所と
消費が多い場所は違うのでは？



1つの切り口だけでなく、5W1Hに
因数分解して実態を把握する

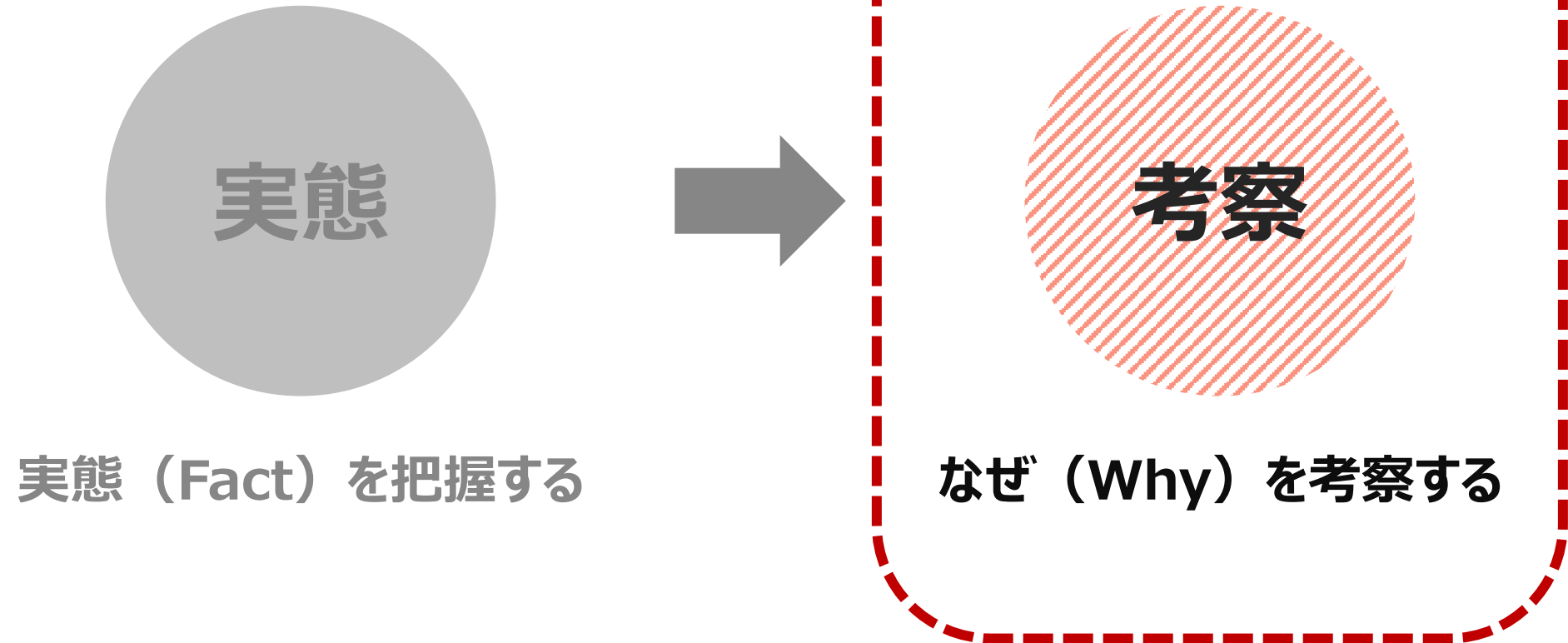


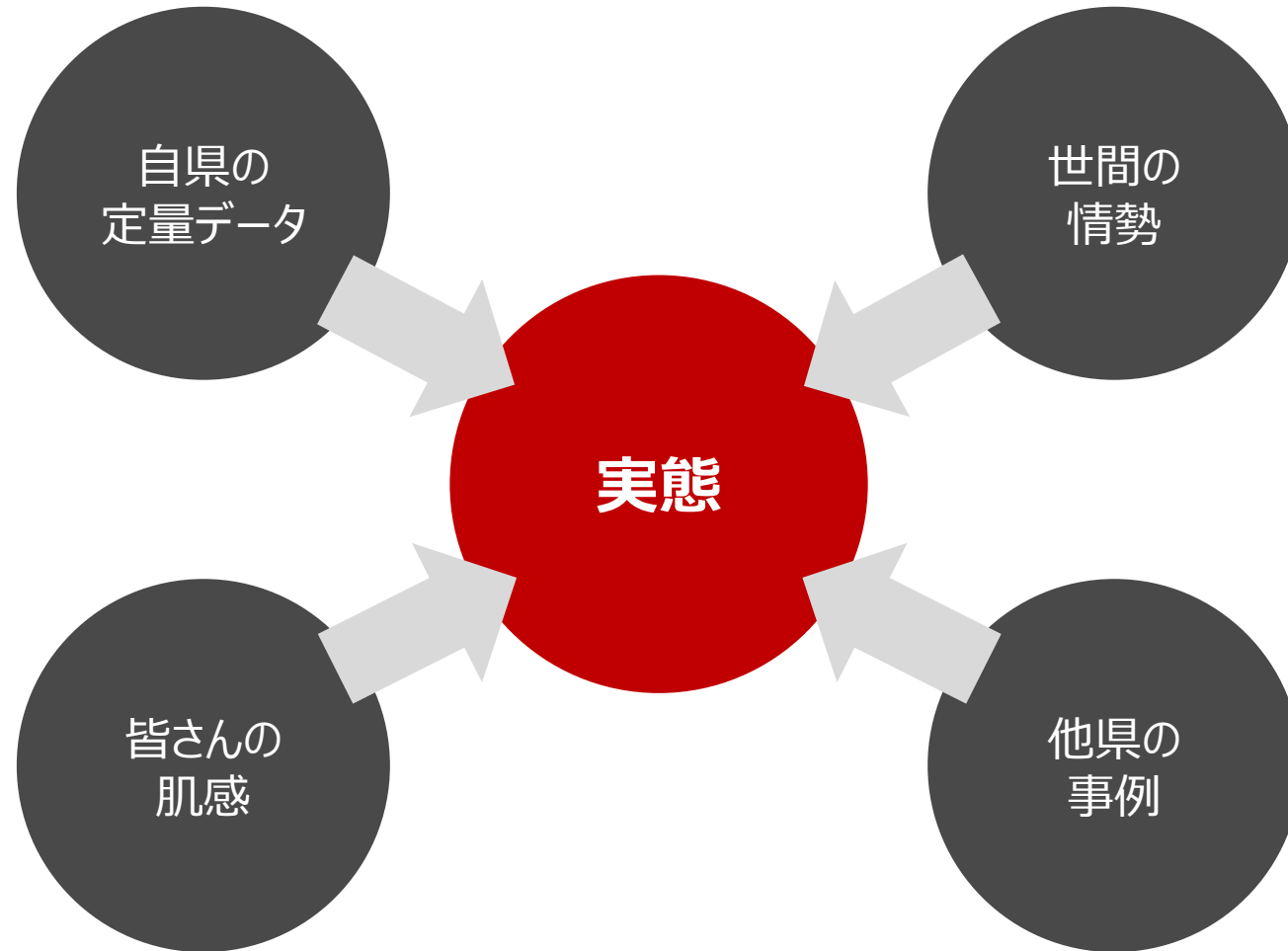
マクロ視点で概況を把握してから
ミクロ視点に深掘りしていく



エリア毎の関連性を捉えたい時には、固有名詞単位ではなく
それぞれにカテゴリ分けしたフラグを付けることで一段階抽象的に捉えられる



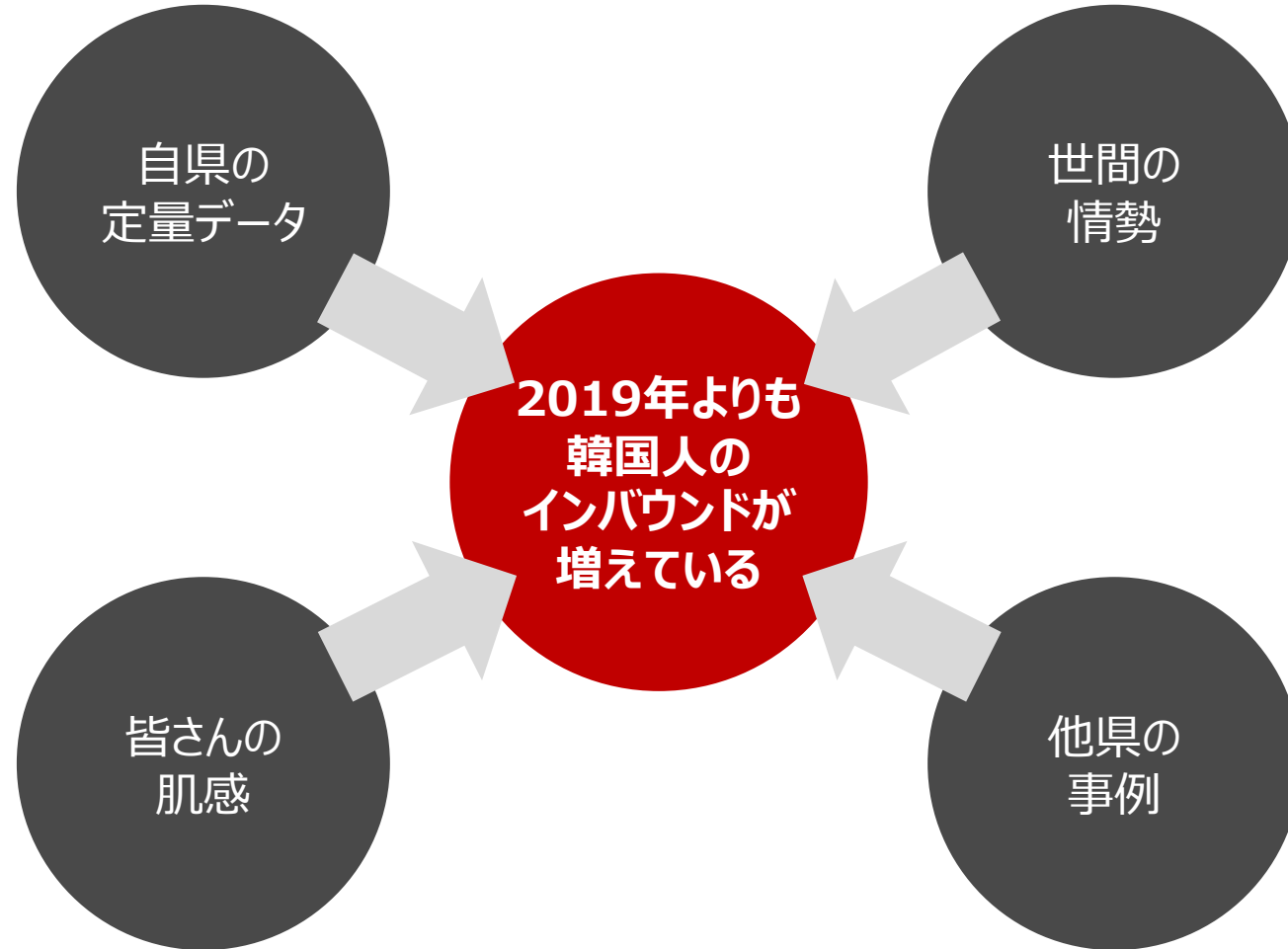




考察 = 多方面から、なぜ、何を考える

(例)

- 隣県よりも増加率が高いのは、韓国直行便が飛んでいる自県が取り込めているのだろう
- 空港での出口調査でも、韓国人が伸びている



(例)

- 入国制限が大幅に緩和されて、円安ウォン高にもなっているからだろう
- 日韓情勢も回復基調だからだろう

(例)

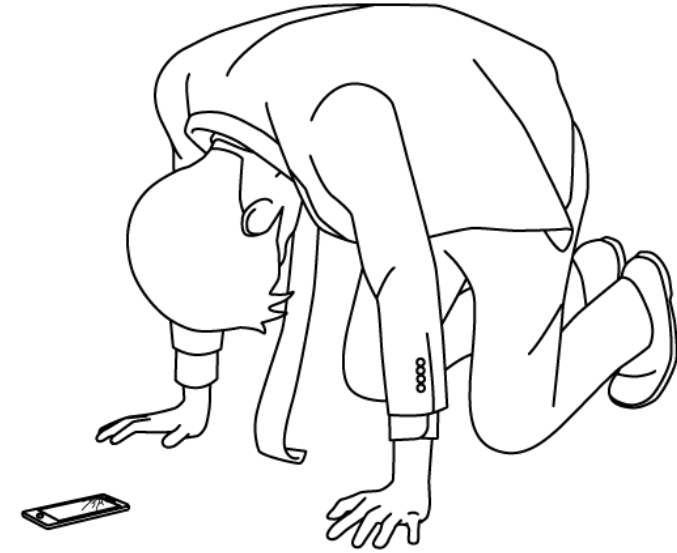
- 意外とマイナーな観光地にも韓国人が訪れている姿をよく目にする
- コロナ前にも訪れていた人がリピーターとして幅広い観光地に広がっているのだろう

(例)

- 他県ではアニメの聖地巡礼ニーズが増加しているらしい
- 自県でも聖地巡礼や日本のポップカルチャーをアピールしてみれば効果があるか

考察 = 多方面から、なぜ、何を考える





勝ちパターン

→他に無い強みをもっと伸ばす打ち手

負けパターン

→弱みを改善する打ち手

山形県 蔵王「スノーモンスター」

強み



日本有数の樹氷スポットを
スノーモンスターと呼び冬の観光名所に

更なる強みへ



“夜”にライトアップすることで
昼間にウインタースポーツを楽しんだ人も集客し
宿泊に繋げる

長野県 阿智村「スタービレッジ」

弱み



温泉以外に
観光資源がない弱み

強みに改善



何もないからこそ
星空が綺麗に見えることを強みに
ブランディング

- ① 勝ちパターンがない → **作る**
- ② 勝ちパターンはあるが知られてない → **認知を拡大する**
- ③ 勝ちパターンはあるが遠い → **交通の便を良くする施策（レンタカー割引等）**
- ④ 勝ちパターンはあるが足りない → **言語対応や映え対応 等**

3. 東北観光DMPを用いた分析方法

STEP1：傾向値と異常値を区別

- その事実が、傾向値なのか、異常値なのかを確認する。（実態の確認）

期間を比較する

- ✓ 前月と比較する
- ✓ 前年同月と比較する
- ✓ コロナ前の同月と比較する
- 例年、同シーズンに台湾人が増加している訳ではないか？



場所を比較する

- ✓ 同じ県の別市区町村と比較する（都市の場合）
- ✓ 隣接県、市区町村と比較する
- 該当エリアのみの増加か？周辺一体ではないか？

STEP2：5W1Hで深掘り

- クロス分析から、異常値の理由を切り分けて把握する。（原因の深掘り）

スポットを切り分け

- ✓ スポット別に切り分け
- どのスポットへの来訪が増えているのか？

昼夜別に切り分け

- ✓ 時間帯別に切り分け
- どの時間帯に増えているのか？

クロス分析で更に深掘り

- ✓ 期間×スポットで深掘り
- ✓ 期間×時間帯で深掘り
- ✓ スポット×時間帯で深掘り
- いつ、どこで、来訪が増えているのか？

STEP3：他データと比較

- 動態だけの異常値なのか、他データと比較して確かめる。（因果の考察）

消費データと比較する

- ✓ 原因（属性、時間、業種から考えられる場所）と同じ切り口で人流の増減を比較、他の動態も把握
- 動態だけが増えているのか？
- 消費のボリュームも増えているのか？



公的統計データと比較する

- ✓ 原因（属性）と同じ切り口で公的統計データの増減を比較、他の統計値も把握
- アンケートでも増えているのか？
- ギャップはないか？



**アフターコロナで狙うべき
ターゲット国籍を発見したい
@青森県**

青森県：国籍別の観光客数（GPS-10）

STEP1：
傾向値と異常値
を区別

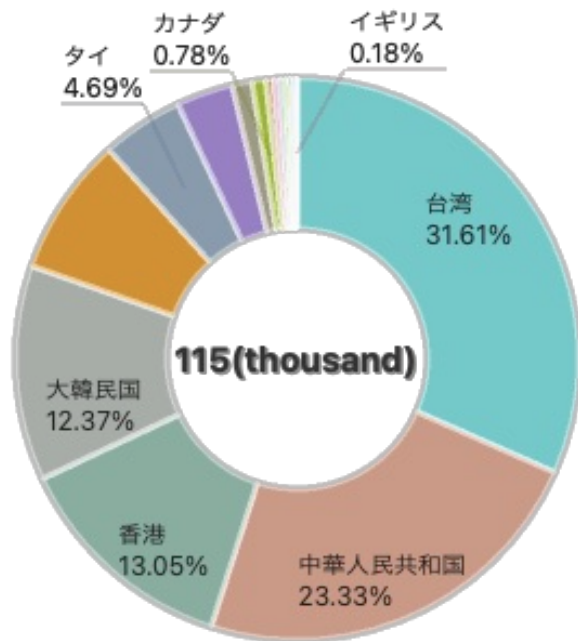
STEP2：
5W1Hで深掘り

STEP3：
他データと比較

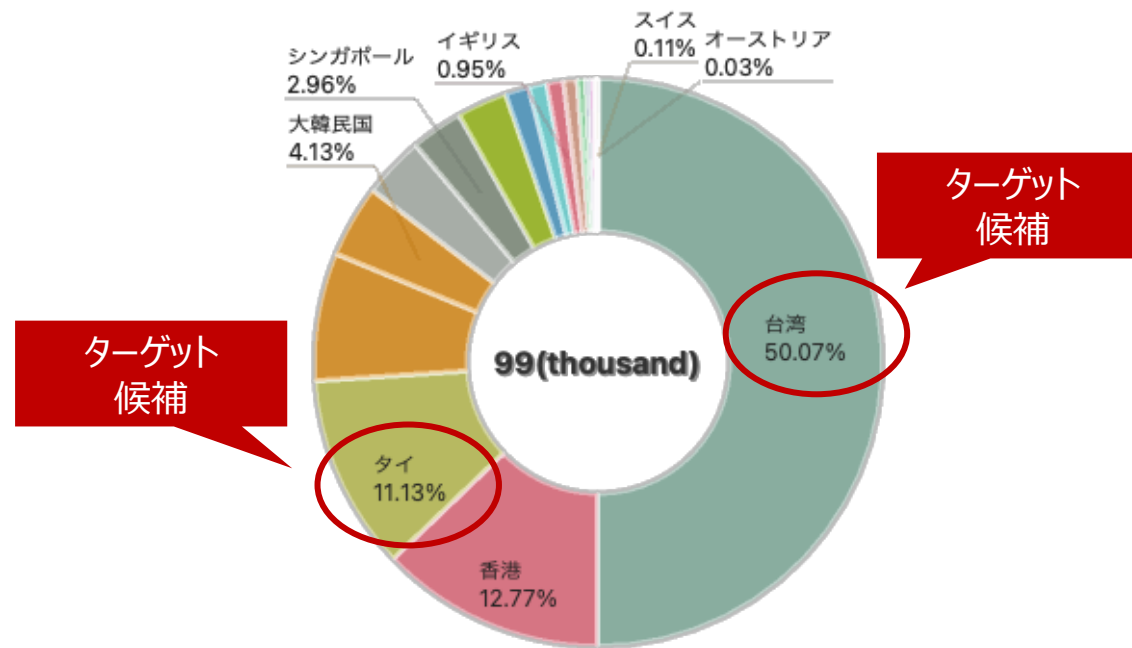


- 2019年に2位だった中国が、ゼロコロナ政策等で来日者数が落ち込んでいる影響もあって、2023年は台湾人が約半数。
 - 香港のシェアが減少している一方で、2019年には4.69%で6位だったタイが、11.13%と3位に増加している。
- 中国の減少分のシェアをほぼそのまま獲得している圧倒的な台湾と、新たなターゲットになる可能性のあるタイを深掘りしてみる。

2019年1～6月



2023年1～6月



東北全体：国籍別の観光客数（GPS-10）

STEP1：
傾向値と異常値
を区別

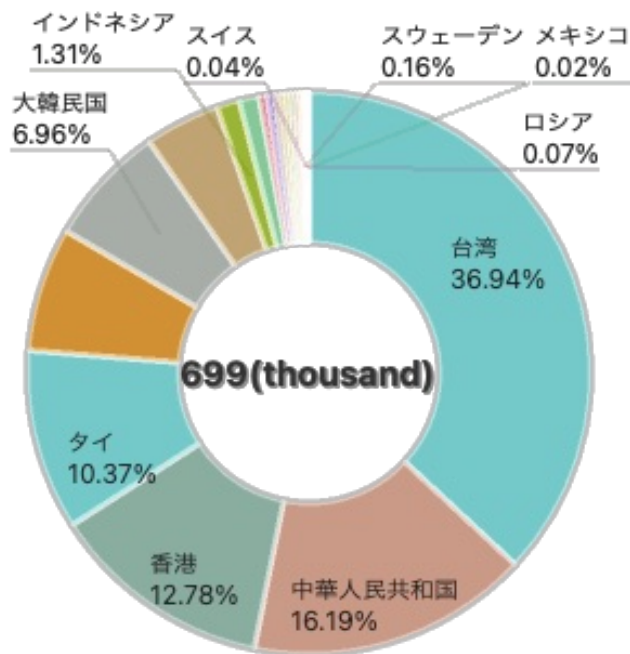
STEP2：
5W1Hで深掘り

STEP3：
他データと比較



- 東北全体でも、中国のシェアを台湾が吸収しており、このターゲットは東北全体としても最も重要であると判断できる。
- タイについても、東北全体では香港を抜いて2位。他県に負けずに取り込んでいく施策を考える必要あり。
- 東北全体では、オーストラリアも4位に増加。青森県では0.03%と取りきれていないため、対策が必要か。

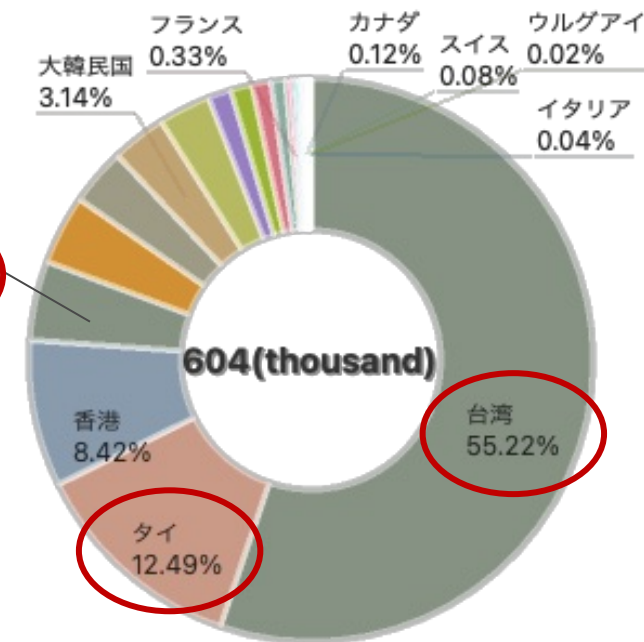
2019年1～6月



2023年1～6月

青森県は
逃している可能性

オーストラリア
4.55%



青森県：月別の観光客数（GPS-10）

STEP1：
傾向値と異常値
を区別

STEP2：
5W1Hで深掘り

STEP3：
他データと比較

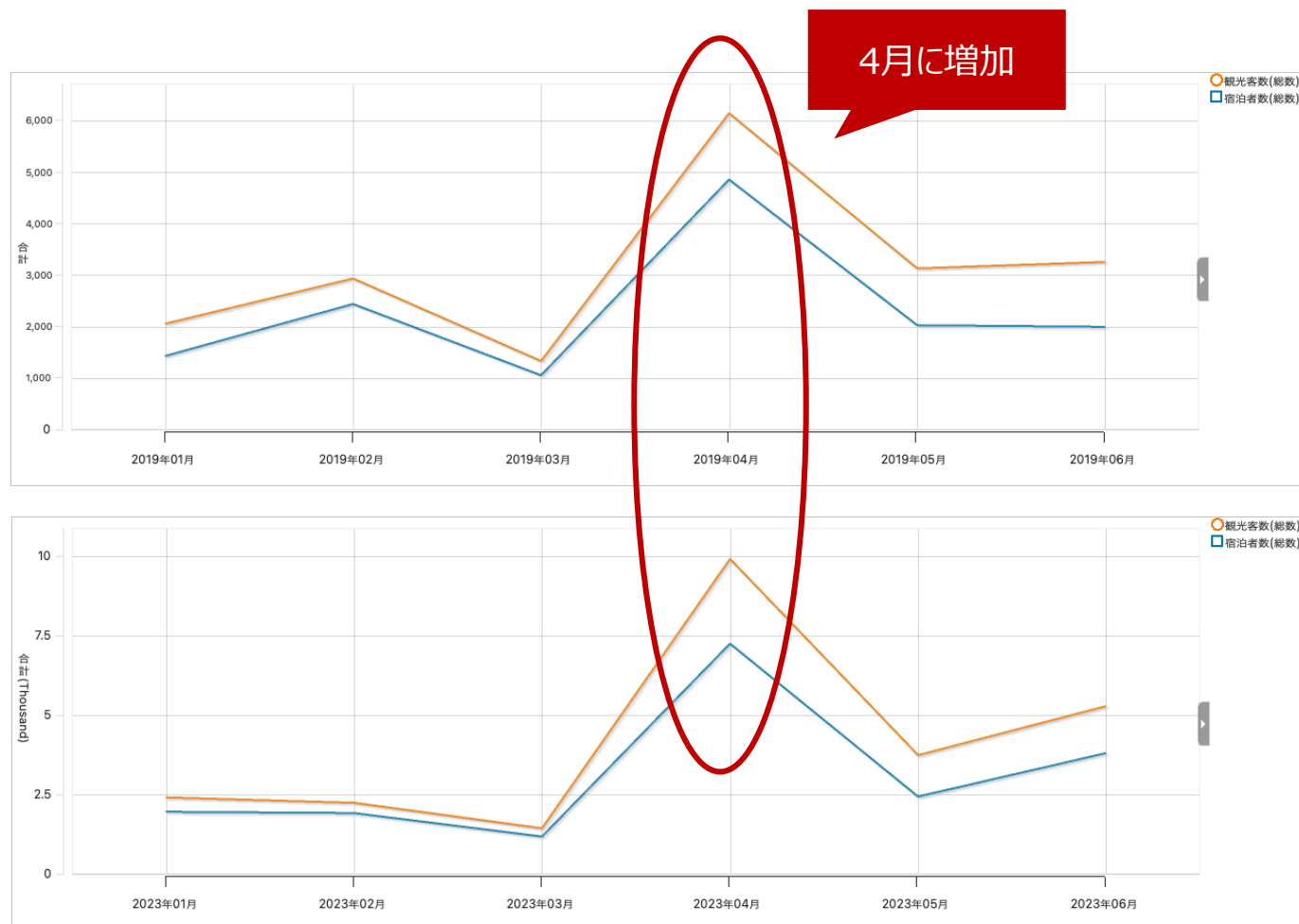


- コロナ前後で月別の来訪シーズントレンドに変化は無い。同じ季節の傾向で、台湾の来訪者数が増加。
- 4月の桜シーズンに来訪者数が大きく増加。旧正月の時期よりも、寒さや春の来訪需要が高いことが分かる。

台湾

2019年
1～6月

2023年
1～6月



青森県：月別の観光客数（GPS-10）

STEP1：
傾向値と異常値
を区別

STEP2：
5W1Hで深掘り

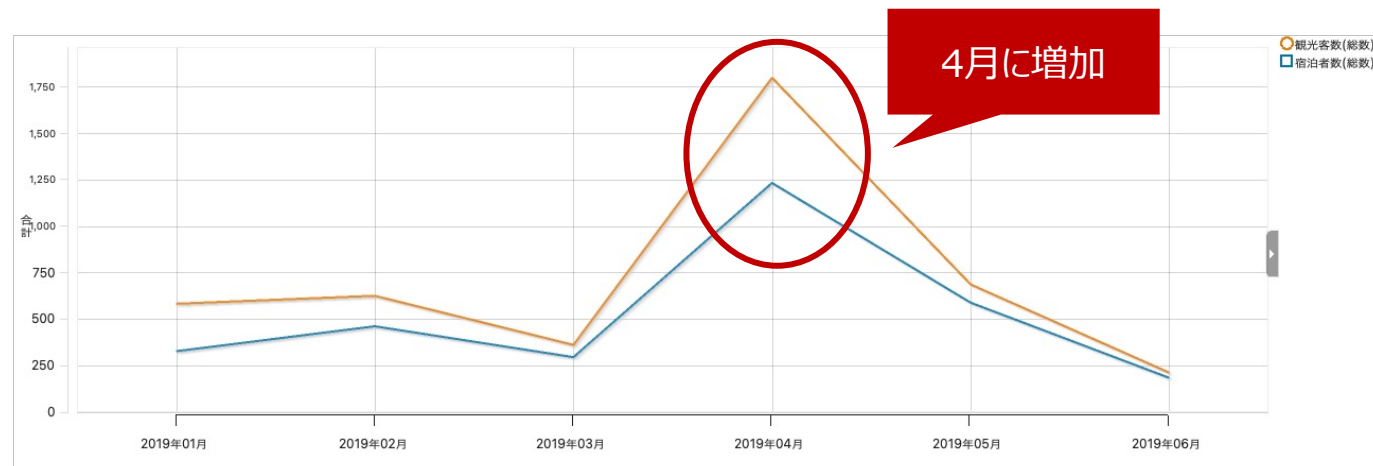
STEP3：
他データと比較



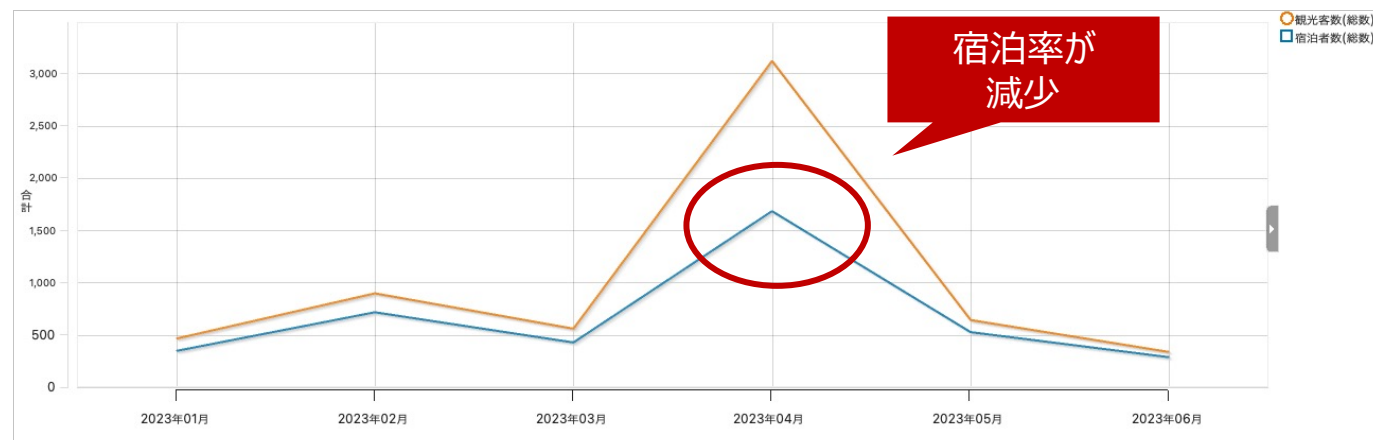
- タイについても、コロナ前後で来訪シーズンのトレンドに変化はなく、台湾同様に4月の来訪が最も多い。
→ただ、タイは旧正月（ソンクラーン）が4月のため、大型連休で桜を楽しみに来ている可能性が高い。
- 観光客数と宿泊者数を比較すると、コロナ後は宿泊者数の割合が減少。来訪者が他県での宿泊に流れている可能性がある。

タイ

2019年
1～6月



2023年
1～6月



青森県：国籍別の訪問スポット（GPS-30）

- 4月の来訪者ピークから考察すると、台湾もタイも弘前城での桜を目的にしている観光客が多いと思料。
- 台湾は、同様に奥入瀬川の上流や十和田湖の湖畔といった自然&インスタ映えスポットを周遊している観光客が多いが、タイは一気に訪問者数が低下するため、まだ周遊ルートの認知が浅く特定箇所のみ訪問している可能性がある。

台湾 (2023年1月～6月)

都道府県	スポット名	カテゴリ	件数
Grand Total	Grand Total	Grand Total	47,307
青森県	青森市篠田（青森駅前西側）	< NULL >	7,941
青森県	弘前市 若党町（弘前城北部エリア）	< NULL >	5,208
青森県	弘前市 大字下白銀町（弘前城）	体験 文化・歴史 夜を楽しむ	5,184
青森県	青森市安方（青森駅前東北側）	グルメ 体験 文化・歴史 アート	4,703
青森県	十和田市法量（奥入瀬川の上流）	自然 体験	4,227
青森県	十和田市 奥瀬（十和田湖南湖畔）	自然 体験	3,682
青森県	青森市 大字石江（新青森駅周辺部）	< NULL >	2,279
青森県	おいらせ町 若葉（星野リゾート周辺）	< NULL >	2,250
青森県	弘前市 大町（弘前駅前西側）	< NULL >	2,217
青森県	青森市 大谷＝青森空港	< NULL >	2,018
青森県	青森県立美術館	< NULL >	1,343
青森県	十和田現代美術館・中央公園	体験 文化・歴史 アート・文化	1,231
青森県	弘前市 代官町（観光ジョギングエリア）	< NULL >	954
青森県	八戸市 大字尻内町（八戸駅周辺）	グルメ 体験 お土産	766
青森県	本八戸繁華街	グルメ 体験 夜を楽しむ	616
青森県	青森スプリングスキーリゾート	< NULL >	549
青森県	大鰐温泉スキー場	< NULL >	497
青森県	八食センター（海鮮市場）味横丁	グルメ お土産	377
青森県	十二湖自然休養林	自然	332
青森県	立佞武多の館（五所川原駅西側）	文化・歴史	295

移 観 撮 桜
観 撮 桜
移 食
自 撮
自 撮
移 泊
移 泊
移 観 撮
観 撮
買 遊
移 食 遊
食 買
自 撮

タイ (2023年1月～6月)

都道府県	スポット名	カテゴリ	件数
Grand Total	Grand Total	Grand Total	11,608
青森県	青森市篠田（青森駅前西側）	< NULL >	2,975
青森県	弘前市 大字下白銀町（弘前城）	体験 文化・歴史 夜を楽しむ	2,018
青森県	青森市安方（青森駅前東北側）	グルメ 体験 文化・歴史 アート	1,711
青森県	弘前市 若党町（弘前城北部エリア）	< NULL >	1,534
青森県	青森市 大字石江（新青森駅周辺部）	< NULL >	895
青森県	弘前市 大町（弘前駅前西側）	< NULL >	516
青森県	弘前市 代官町（観光ジョギングエリア）	< NULL >	265
青森県	十和田市法量（奥入瀬川の上流）	自然 体験	262
青森県	おいらせ町 若葉（星野リゾート周辺）	< NULL >	256
青森県	十和田市 奥瀬（十和田湖南湖畔）	自然 体験	221
青森県	本八戸繁華街	グルメ 体験 夜を楽しむ	142
青森県	八食センター（海鮮市場）味横丁	グルメ お土産	125
青森県	八戸市 大字尻内町（八戸駅周辺）	グルメ 体験 お土産	124
青森県	八甲田ロープウェイ山麓駅周辺	< NULL >	118
青森県	青森市 大谷＝青森空港	< NULL >	114
青森県	十和田現代美術館・中央公園	体験 文化・歴史 アート・文化	89
青森県	青森県立美術館	< NULL >	79
青森県	浅虫温泉・浅虫水族館	グルメ 温泉 自然 体験 お土産	72
青森県	三沢市堀口周辺（外食店街）	< NULL >	46
青森県	酸ヶ湯温泉	温泉 自然 体験 街歩き	46

移 観 撮 桜
観 撮 桜
移 食
観 撮 桜
移 買 撮
移 泊
自 撮
自 撮 遊
食 買
移 自 移
自 移 観
観 温 遊
食 温 泊

青森県：国籍別の利用金額（PAY-11）

STEP1：
傾向値と異常値
を区別

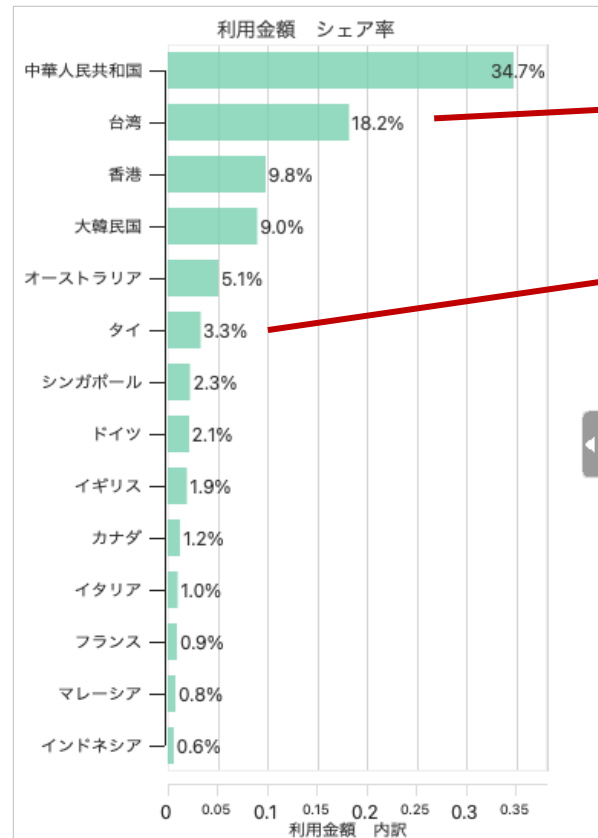
STEP2：
5W1Hで深掘り

STEP3：
他データと比較

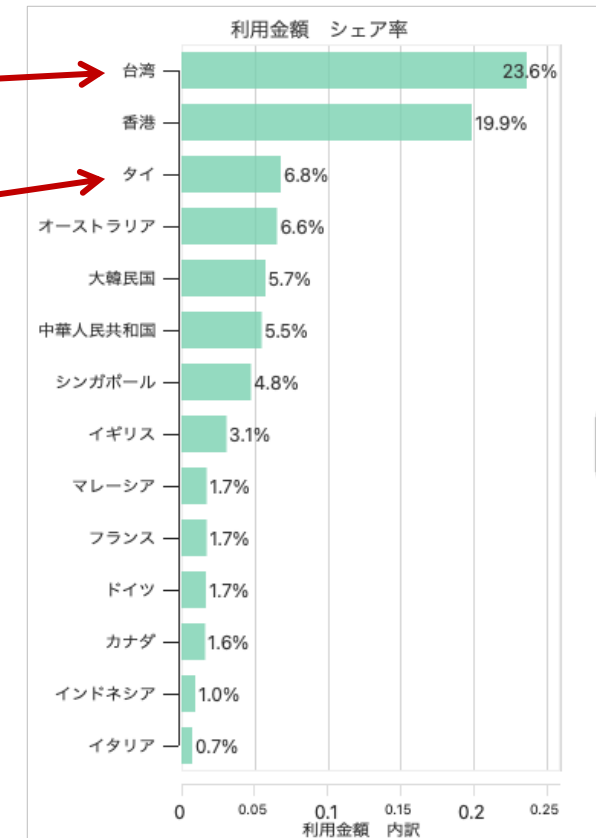


- 動態データだけが異常値ではないかを確認するため、国籍別の消費データと比較。
- 2019年トップは台湾より中国だが、コロナ前後の台湾とタイの増加傾向は消費データからも言えることが分かる。
- 消費では、香港も大きく増加しているため、深掘り分析すべき対象だと思料。

2019年1～6月



2023年1～6月



青森県：国籍別の動態×消費（MXD-10）

STEP1：
傾向値と異常値
を区別

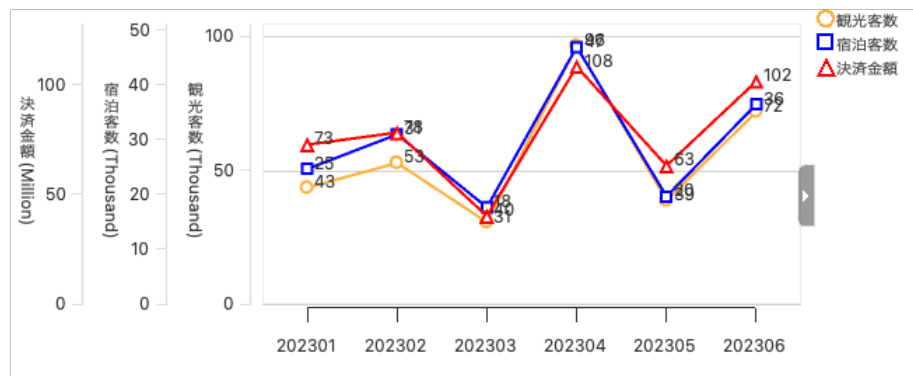
STEP2：
5W1Hで深掘り

STEP3：
他データと比較

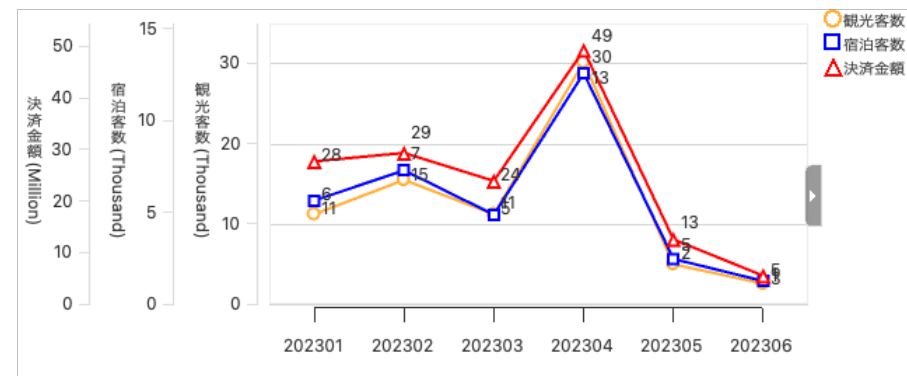


- ピークの4月は、大きな差はないものの台湾は来訪者に対して決済が少なく、一方タイは決済が上回っている。
- 消費データでは、4月の台湾は宿泊利用が大きく伸びているわけではなく、買い物利用が他月よりも多いことが分かる。
- タイは、4月に宿泊が増加しているものの、台湾ほどは買い物の利用が伸びていない。

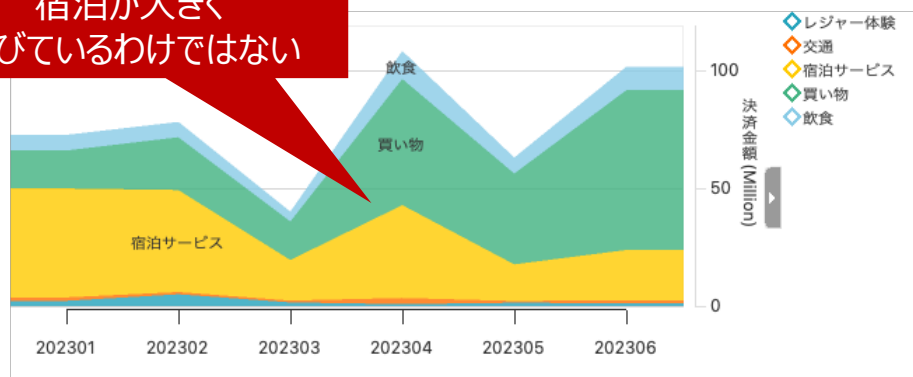
台湾
(2023年1月～6月)



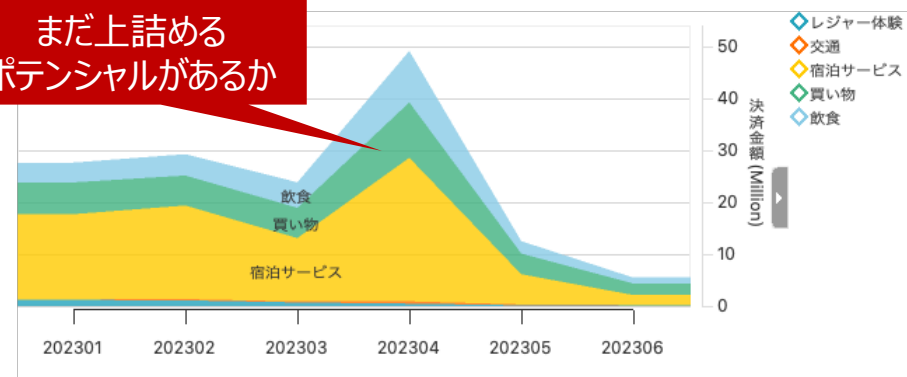
タイ
(2023年1月～6月)



宿泊が大きく
伸びているわけではない



まだ上詰める
ポテンシャルがあるか



4. まとめ

- ✓ 仮説：データ分析することが目的ではなく、**課題や仮説をデータから検証**することを目的に
- ✓ 収集：東北観光DMP内だけでなく、**様々なデータを知る、用いることが大切**
- ✓ 把握：一面だけでなく5W1H等に切り分けて**多角的に実態把握**することが大切
- ✓ 考察：正解は一つではない、皆さんなりの**"なぜ"、"何"を考え、実行と検証を繰り返す**
- ✓ 打ち手：**強みを伸ばすか、弱みを改善するか**
成功事例は決して難しいことをしているわけではなく、**発想の転換**による成功も多い

END